



資料9

令和9年度第63回献血運動推進全国大会の 神奈川県開催について

神奈川県健康医療局 生活衛生部 薬務課 献血・薬物対策グループ

令和8年3月16日

1.趣旨等

○大会の趣旨

国内の医療に関する全ての血液製剤を献血により確保することを目指し、国民一人一人が献血の重要性を認識し、献血運動が全国で盛り上がることにより、特に若年層の献血気運を高め、我が国の血液事業のより一層の推進を図る

○開催都道府県

昭和39年以降、47都道府県が輪番で開催。神奈川県は昭和54年の第15回大会（@神奈川県民ホール）を開催した
令和7年度の宮城県、令和8年度の鳥取県に続き、**令和9年度の第63回大会において神奈川県が開催県となる予定（開催時期は7月で確定）**

2.概要

○主催・後援関係

- ・主催…厚生労働省、日本赤十字社、開催県
- ・後援…市長会、町村会、開催市

○主な臨席者（過去の事例）

- ・日本赤十字社名誉副総裁
- ・厚生労働大臣、日本赤十字社社長、開催県知事、開催県議会議長、開催市市長
- ・功労者表彰授賞者(団体・個人)
- ・各都道府県職員 等

※一般県民は臨席しない

3.参考

○参考：令和7年度の第61回大会の様子@宮城県

1 お成り（秋篠宮皇嗣妃殿下）

日 時：令和7年7月15(火)・16日(水)

第1日 JR仙台駅⇒視察(3施設)⇒宿泊

第2日 視察(1施設)・大会臨席⇒JR仙台駅

2 大会（秋篠宮皇嗣妃殿下臨席）

日 時：令和7年7月16日(水)

場 所：仙台サンプラザホール（宮城県仙台市）

収容人数：1,675人（会場の有効席数）

参加者：約1,000人

時 間：14:00～16:19

主 催：厚生労働省、日本赤十字社、宮城県

後 援：宮城県市長会、宮城県町村会、仙台市

* 開催準備については、実行委員会（委員長：宮城県知事）を立ち上げ実施。

* 右の写真は厚生労働省HPより転載。

